



名称・員数	木造阿弥陀如来立像 1 軀 附 木造観音菩薩立像 1 軀 木造勢至菩薩立像 1 軀
よみがな	もくぞうあみだによらいりゅうぞう もくぞうかんのんぼさつりゅうぞう もくぞうせいしほさつりゅうぞう
指定	市指定
種別	重要文化財
種類	彫刻
所在地	西野
所有者	西福寺
指定年月日	平成 11 年(1999)11 月 18 日
構造形式	一木造
法量	像高 52. 0cm~88. 0cm
時代	室町時代
公開状況	事前連絡が必要
交通案内	JR三原駅から西へ約 2. 5km

【解説】

西福寺は、元亀元年(1570)に大和(奈良県)から三原に移り住んだ安田新兵衛が、自宅を移転した跡地に寺を建立したことがはじまりと伝えられています。

阿弥陀如来立像は、大和から持ってきたもので、本尊として安置してあります。^{きょうし}脇侍の観音・勢至両菩薩立像は、阿弥陀如来立像よりやや新しいものです。